

令和6年度 放課後子ども教室 目標・実績

課題	課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状の 数値	単 位	本 年度の 目標 値	本 年度の 実績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
自宅でゲームやインターネットを見る時間が長くなってきている現状をふまえ、放課後に多様な体験活動を用意することで、児童に意欲的かつ主体的に学習へ参加させることを促す。	放課後子ども教室で、自学自習の時間を設け、自分で学習する習慣を身につけさせる。また、テーマ学習も行い、学習活動に興味を持たせ、自ら学習しようとする意欲や主体性を高める。	学校以外で学習を行う児童が増える。体験的な活動(長期休業中)を通し名寄市にある施設設備を知り、故郷をより深く知る機会を持つ。	放課後子ども教室 参加児童数	17	人	25	17	・放課後子ども教室の募集にあたっては、全小学校の保護者に対し、募集のチラシを作成し、募集を行ってきたが、目標数値に届かなかった。次年度に向けては、継続して全小学校の保護者へのチラシの配布。周知にあたっては、放課後子ども教室の活動内容をさらに知っていただけるような内容になるよう精査するとともに、学校では体験できない体験活動や、下記のアンケートでも児童の満足度が高い放課後子ども教室の魅力をさらに発信していくよう進めていきます。 ・参加者アンケートでは9割以上が自分のためになったとの評価を受けており、自主的な家庭学習の定着や学校では体験できない施設見学や体験活動を通して、豊かな情操の育成と感性を育むことに寄与できたと考えます。